

スポーツ庁国庫補助事業

平成30年度地域交流(都道府県・市区町村交流)

# 報告書

Annual Report 2018

Local Sports Exchange Programs



公益財団法人

日本スポーツ協会

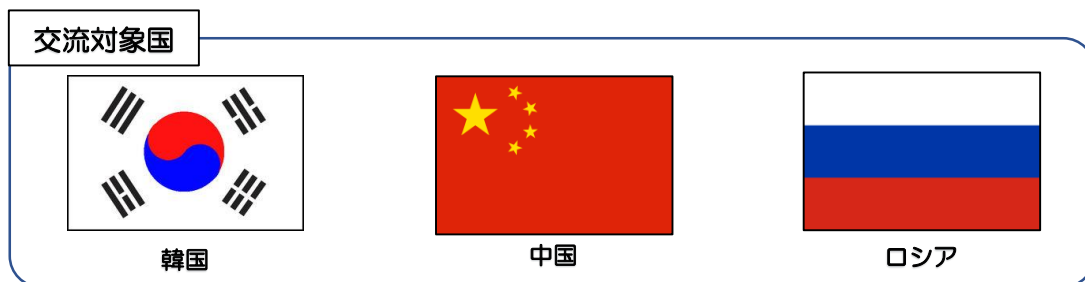
# 目次

---

概要	.....	P.2
平成30年度実施要項	.....	P.3
平成30年度実施交流一覧	.....	P.5
平成30年度実施交流概要	.....	P.6
参加者ヒアリング結果	.....	P.15
地域交流の実績	.....	P.16

# 概要

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催決定、2007年に日中両国政府により実施された2007「日中文化・スポーツ交流年」、2016年に発表された「ロシアにおける日本年」といった韓国・中国・ロシアとの友好関係を契機として、3カ国とのスポーツによる交流を一層促進するため、各国との地域レベルにおけるスポーツ交流を実施することにより、相互理解と友好親善を深めるとともに各地域のスポーツ振興を図ることを目的とする。

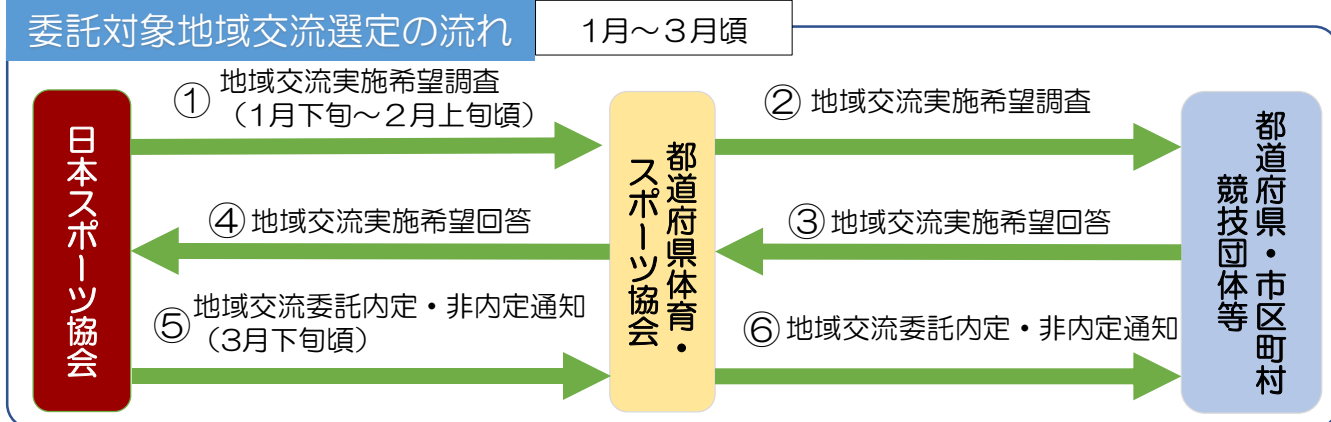


## 交流方式

派遣	日本の都道府県・市区町村単位で編成する選手団を対象国へ派遣する交流
受入	対象国が編成する選手団を日本の都道府県・市区町村で受け入れる交流
対象区分	5区分（小学生・中学生・高校生・大学生・成人）
対象競技	日本スポーツ協会加盟競技団体種目
実施形態	地域交流委託制度（日本スポーツ協会が当該都道府県体育・スポーツ協会へ委託）

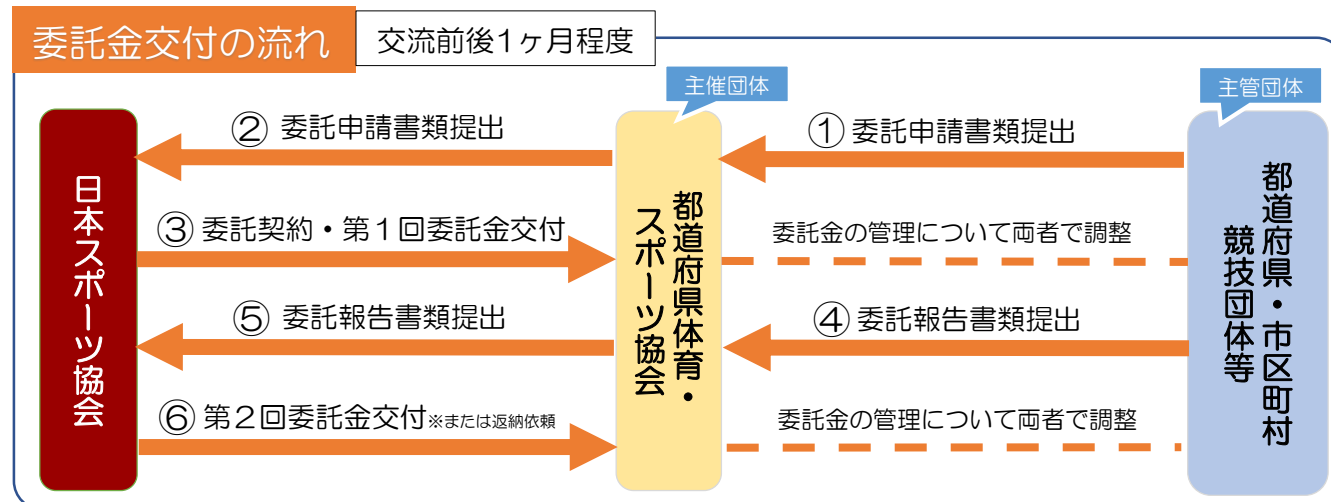
## 委託対象地域交流選定の流れ

1月～3月頃



## 委託金交付の流れ

交流前後1ヶ月程度



# 平成30年度地域交流(都道府県・市区町村交流) 実施要項

＝スポーツ庁国庫補助事業＝

## 1. 目的

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催決定、2007年に日中両国政府により実施された2007「日中文化・スポーツ交流年」、2016年に発表された「ロシアにおける日本年」といった韓国・中国・ロシアとの友好関係を契機として、3カ国とのスポーツによる交流を一層促進するため、各国との地域レベルにおけるスポーツ交流を実施することにより、相互理解と友好親善を深めるとともに各地域のスポーツ振興を図ることを目的とする。

## 2. 対象国

韓国、中国、ロシア(以下「対象国」という。)

## 3. 交流方式と基準

### (1) 派遣交流

日本の都道府県または市区町村単位で編成する選手団を対象国へ派遣する交流。

### (2) 受入交流

対象国で編成する選手団を日本の都道府県または市区町村で受け入れる交流。

### (3) 交流実施形態

公益財団法人日本スポーツ協会(以下「本会」という。)が当該自治体の都道府県体育・スポーツ協会へ委託して行う。

### (4) 交流実施の対象都道府県および市区町村

対象とする都道府県または市区町村、競技種目は、おおむね下記に該当するものとする。

なお、本会から都道府県体育・スポーツ協会に対して送付する実施希望調査への回答を基に、「5. 実施規模」に記載の範囲内で採択する。

(ア) 本会が実施する「日韓スポーツ交流」および「日中スポーツ交流」の開催実績がある都道府県または市区町村。

(イ) 2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に関連する事前キャンプ誘致等に際し、対象国との国際交流を実施する都道府県または市区町村

(ウ) 対象国とスポーツを通じて友好・親善を深めることを目的として新規もしくは継続して交流を実施する都道府県または市区町村。

### (5) 対象実施競技種目

実施競技種目は、本会加盟競技団体種目とする。

### (6) 構成の要件

(ア) 主催団体は、公益財団法人日本スポーツ協会および当該都道府県体育・スポーツ協会とし、その他の団体は、主管等とする。

(イ) 名称に「スポーツ庁国庫補助事業」という冠名称を付記する。また、韓国との交流に限り、それに加えて「日韓共同未来プロジェクト事業」という冠名称を付記する。

(ウ) 原則、日本選手団員(派遣)、対象国選手団員(受入)ともに選手は10名以上とする。

(エ) 派遣・受入ともに、スポーツ活動(練習・試合・講習会・スポーツ観戦など)を主体とし、なおかつ、文化探訪(市内見学・買い物など)を含む日程とする。また、スポーツ活動と文化探訪の活動時間の割合は必ず2対1以上(スポーツ活動の割合を2より多くする)とする。

(オ) 受入においては、活動のすべて(文化探訪を含む)を受入都道府県内で行うこととする。

- (カ) 交流参加者は小学生高学年～70歳迄を原則とし、交流相手との合意により決定する。
- (キ) 本交流を主管する団体は、日本選手団員を複数の団体から選出する。
- (ク) 他の助成・補助金で行われる活動と本交流を重複させることはできない。

#### 4. 実施規模(予定)

韓 国:14交流(派遣7、受入7)

中 国: 4交流(派遣2、受入2)

ロシア: 3交流(派遣1、受入2)

※実施希望調査の回答状況及び本会の予算の範囲内で採択数を調整する。

#### 5. 委託対象期間

平成30年5月10日(木)から平成31年2月28日(木)(予定)

## 平成30年度地域交流一覧

No.	都道府県	交流国	名称	派遣/ 受入	期間【始】	期間【終】	日数	開催地	実施競技種 目	主管団体	交流先団体	参加者 区分
1	北海道	ロシア	ノボシビルスク女子新体操選手派遣事業	派遣	平成30年5月8日(火)～	5月14日(月)	5日間	ロシア・ノボシビルスク	新体操	札幌体操連盟	ノボシビルスク州新体操連盟	小学生 中学生
2	栃木県	韓国	栃木県・順천시ソフトテニス交流	受入	平成30年6月17日(日)～	6月21日(木)	5日間	栃木県栃木市	ソフトテニス	栃木市体育協会 ・栃木市ソフトテニス連盟	韓国順천시庭球協会	成人
3	長崎県	韓国	2018平戸・南海少年サッカー交流事業	派遣	平成30年7月26日(木)～	7月30日(月)	7日間	韓国南海郡	サッカー	平戸市サッカー協会	韓国南海郡南海小	小学生 成人
4	京都府	中国	海外小学生バドミントン国際交流事業	受入	平成30年7月26日(木)～	8月1日(水)	5日間	京都府長岡京市	バドミントン	長岡京市体育協会	中国浙江省選抜チーム	小学生
5	秋田県	韓国	秋田県・ソウル特別市ソフトテニス交流	受入	平成30年8月3日(金)～	8月7日(火)	6日間	秋田県大館市	ソフトテニス	秋田県ソフトテニス連盟	ソウル市庭球協会	成人
6	大阪府	韓国	大阪クラブチーム・仁川ハンドボール交流	受入	平成30年8月14日(火)～	8月19日(日)	5日間	大阪府堺市	ハンドボール	大阪ハンドボール協会	仁川ハンドボール協会	小学生 中学生
7	兵庫県	中国	明石市・無錫市青少年サッカー交流事業	派遣	平成30年8月16日(木)～	8月20日(月)	4日間	江蘇省無錫市	サッカー	明石市サッカー協会	中華人民共和国 江蘇省無錫市	小学生 中学生
8	東京都	中国	東京都八王子市泰安市中陸上競技交流事業	派遣	平成30年9月5日(水)～	9月8日(土)	5日間	山東省泰安市	陸上競技	八王子富士森走友会	泰安市陸上競技クラブ	成人
9	北海道	ロシア	第20回北海道柔道連盟 ジュニア・ロシア親善交流	派遣	平成30年9月15日(土)～	9月19日(水)	3日間	ユジノサハリン	柔道	北海道柔道連盟 ・北海道柔道整復師会	サハリン州柔道・サンボ連盟	小学生 中学生
10	青森県	韓国	青森市・平澤市サッカー協会友好交流事業	派遣	平成30年10月5日(金)～	10月7日(日)	4日間	平澤市	サッカー	青森県サッカー協会 (青森市サッカー協会)	平澤市サッカー協会	成人
11	福岡県	韓国	北九州市・テグ広域市キッズ陸上競技交流事業	受入	平成30年9月20日(木)～	9月23日(日)	6日間	福岡県北九州市	陸上競技	一般財団法人 北九州市陸上競技協会	テグ広域市陸上競技連合	小学生
12	青森県	ロシア	青森県・ハバロフスク市アイスホッケー交流事業	派遣	平成30年10月23日(火)～	10月28日(日)	5日間	ハバロフスク市	アイスホッケー	青森県U-14選抜チーム	アドミラルアイスホッケークラブ	中学生
13	山梨県	中国	山梨県テニス交流事業	派遣	平成30年10月29日(月)～	11月2日(金)	7日間	中国・珠海	テニス	山梨県テニス協会	珠海テニスセンター	小学生 中学生
14	福岡県	ロシア	宗像市・ロシア柔道交流事業	受入	平成30年12月22日(土)～	12月28日(金)	4日間	福岡県宗像市	柔道	宗像市・サンクススポーツ振 興財団・グローバルアリーナ	ロシア・サントペテルブルク ヤウラ-M	中学生
15	栃木県	韓国	栃木県バドミントン協会・ソウル特別市バドミントン交流	派遣	平成31年2月8日(金)～	2月11日(月)	4日間	韓国ソウル特別市	バドミントン	栃木県バドミントン協会	韓国ソウル特別市 バドミントン協会	高校生
16	京都府	韓国	韓国済州島自転車競技交流事業	派遣	平成31年2月11日(月)～	2月14日(木)	4日間	韓国済州市	自転車	京都市自転車競技連盟	済州島自転車競技連盟	高校生
17	高知県	韓国	高知県日韓ソフトボール友好事業	受入	平成31年1月25日(金)～	1月28日(月)	4日間	高知県高知市青野町	ソフトボール	高知ソフトボール協会	国民生活体育 全国ソフトボール連合会	成人

※中止交流

No.	都道府県	交流国	名称	派遣/ 受入	期間【始】	期間【終】	日数	中止の理由
1	長野県	韓国	長野県・韓国体育大学・ソウル体育高校バドミントン交流事業	派遣	平成31年1月3日(木)～	1月7日(月)	5日間	交流先団体にて受入が困難になったため
2	北海道	韓国	札幌市・ソウル市卓球交流事業	派遣	平成31年2月14日(木)～	2月18日(月)	5日間	交流先団体から派遣が困難になったため
3	大阪府	ロシア	大阪市・サントペテルブルク市サッカー交流	受入	平成31年1月23日(水)～	1月29日(火)	7日間	交流先団体にて受入が困難になったため
4	北海道	ロシア	日露カーリング交流	派遣	平成31年1月4日(金)～	1月10日(木)	7日間	交流先団体にて受入が困難になったため

# 平成30年度地域交流 実施交流一覧

## No.1 ノボシビルスク女子新体操選手派遣事業（派遣）[北海道]

委託団体	公益財団法人北海道体育協会	交流国	ロシア
交流期間	2018年5月8日(火)～5月14日(月)	開催地	ロシア・ノボシビルスク
交流団体	ノボシビルスク州新体操連盟	実施競技	新体操
主管団体	札幌体操連盟	開催数	新規
参加区分	小学生・中学生	委託金決算額	約254万円
実施経緯	ノボシビルスク市と札幌市は姉妹都市であり、2018年がノボシビルスク市設立126周年にあたり、「ロシアにおける日本の年」であることから、文化センターでは「ノボシビルスク125人の友達」という事業を実施予定で、これに伴い札幌の新体操選手との交流を計画した。		
主管団体総評	今回の交流をおこなうにあたって、ノボシビルスク州新体操連盟をはじめ、シベリア北海道文化センターの方々に事前の準備から現地での生活など、さまざまな場面で多大なる歓迎を受けた。ノボシビルスクの方々が望んでいることが、「今回の交流をきっかけに今後も交流を続けていきたい」とであった。是非、次の機会には日本に来ていただき、今回私たちが受けた歓迎を返すことができれば良いと感じた。参加した16名の選手や5名のコーチ陣も大変満足しており、今後も良い形でこの交流が続いていくことを強く望んでいる。		

## No.2 栃木県・順천시ソフトテニス交流（受入）[栃木県]

委託団体	公益財団法人栃木県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年6月17日(日)～6月21日(木)	開催地	栃木県栃木市
交流団体	韓国順천시庭球協会	実施競技	ソフトテニス
主管団体	栃木市体育協会・栃木市ソフトテニス連盟	開催数	2
参加区分	成人	委託金決算額	約131万円
実施経緯	平成23年全国スポーツレクリエーション大会（年齢別ソフトテニス・栃木市会場）時に韓国選手団を歓迎。		
主管団体総評	ソフトテニス活動外の場面では、どうしても言葉の壁があるので、我々日本人は消極的になりがちだが、今回は3回目の受入であり、通訳の他に日本語のできる方が2名いたので、練習、大会、歓迎レセプション等で前回よりも積極的に交流することができた。特に、レセプションや送別会では、日韓参加者全員が一つの輪になり、踊り、歌い、一体感を肌で感じることもできた。これも韓国選手の明るく、積極的な姿勢のお陰である。今回も韓国選手団の交流、親睦への前向きな、積極的な姿勢を学ばせられた。一地方都市での交流は、事前準備、大会運営、接待など、役員数の関係からも大変な面があるが、韓国選手全員に喜ばれ、日韓交流大会開催の労も報われた。また、我々受入側の事前準備や大会運営等、来年の韓国での受入の参考にしたいとの言葉も頂いた。次年度は栃木県選手団が韓国に招かれる年なので、参加選手・同行役員の事前準備を図っていきたい。		



ノボシビルスク女子新体操選手派遣事業（派遣）  
交流の様子



栃木県・順천시ソフトテニス交流（受入）  
開始式前集合写真



## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

### No.3 2018平戸・南海少年サッカー交流事業（派遣）[長崎県]

委託団体	公益財団法人長崎県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年7月26日(木)～7月30日(月)	開催地	韓国南海郡
交流団体	韓国南海郡南海小	実施競技	サッカー
主管団体	平戸市サッカー協会	開催数	3
参加区分	小学生・成人	委託金決算額	約39万円
実施経緯	当時、韓国・亀浦（クポ）小サッカー部監督のユンチョル氏と交友関係のある平戸市出身の鴨川氏を經由して「韓国・亀浦小とサッカー交流がしたい」という要請を受け、平成22年から4年間、亀浦小とのサッカー交流を行った。その後、セウォル号の沈没事故で一年間事業を中断し、平成27年以降からは、南海（ナメ）小と年1回持ち回りで交流事業を実施している。		
主管団体 総評	4泊5日の交流を通して、言葉は通じなくても、生まれた国が違っても、思いはしっかり通じ合うことを体感できた。生活環境が違っていても、一緒に気持ちよく過ごすことができると感じる事ができ、とても有意義な交流になった。また、韓国の方々の熱い思い、心遣い、温かさに触れることで、今までの韓国へのイメージを大きく変えることができた。これからも、韓国南海と平戸の交流がさらに素晴らしいものになるように努力したい。		

### No.4 海外小学生バドミントン国際交流事業（受入）[京都府]

委託団体	公益財団法人京都府体育協会	交流国	中国
交流期間	2018年7月26日(木)～8月1日(水)	開催地	京都府長岡京市
交流団体	中国浙江省選抜チーム	実施競技	バドミントン
主管団体	長岡京市体育協会	開催数	新規
参加区分	小学生	委託金決算額	約116万円
実施経緯	寧波市と長岡京市は1983年（昭和58年）に友好都市盟約を締結し、以降代表団や友好団の相互訪問の他、過去8期に渡る寧波市からの技術研修生受け入れ事業を行ってきた。一昨年に開催されたテニス大会に友好姉妹都市の関係から寧波市から招聘を受け、参加したことによって、引き続き交流をより一層深めることとした。		
主管団体 総評	スポーツを通して海外の子どもたちと交流を持つことは、今後の国際理解教育を進める上で良い機会であったと考えられる。幼少期から異国の文化や習慣を体験的に学ぶことは、国際的な視野の広がり、日本のスポーツだけでなく、文化をも改めて見つめ直す機会となり、国際社会の発展に貢献できる力を育むことにつながると考えられる。		



2018 平戸・南海少年サッカー交流事業（派遣）  
南海郡内の研修



海外小学生バドミントン国際交流事業（受入）  
交流会の様子



## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

### No.5 秋田県・ソウル特別市ソフトテニス交流（受入）[秋田県]

委託団体	公益財団法人秋田県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年8月3日(金)～8月7日(火)	開催地	秋田県大館市
交流団体	ソウル市庭球協会	実施競技	ソフトテニス
主管団体	秋田県ソフトテニス連盟	開催数	新規
参加区分	成人	委託金決算額	約 57万円
実施経緯	平成27、28年度に日韓スポーツ交流成人交歓交流を行い、交流を深めた。特にソウル市庭球協会とは28年度ソウル市で開催された全国生活体育大祝典庭球競技、秋田県と大館市で開催された日本ソフトマスターズソフトテニス競技において双方向の交流を行った。29年度は本事業を活用して派遣交流を行い、今後も双方の交流を続けることとした。		
主管団体総評	韓国選手団から次の通り感想をいただいた。「何より、韓国では日本人は個人主義で情がない・浅いという印象がありますが、それは実際とは違う先入観に過ぎない、韓国より情に溢れているというのが分かった。秋田県に魅了されました。友人や知り合いに秋田県への旅行をすすめています。また、5日間にわたる交流だったが、お互いの文化やスポーツに対する考え方を知ることができて大変勉強になりました。今後もソフトテニスを通じた交流を続けたい」		

### No.6 大阪クラブチーム・仁川ハンドボール交流（受入）[大阪府]

委託団体	公益財団法人大阪体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年8月14日(火)～8月19日(日)	開催地	大阪府堺市
交流団体	仁川ハンドボール協会	実施競技	ハンドボール
主管団体	大阪ハンドボール協会	開催数	新規
参加区分	小学生・中学生	委託金決算額	約108万円
実施経緯	韓国で行われた中学生の大会を通じ、平成27年より毎年こころ湯を行っております。より多くのハンドボーラーに交流の機会を与えたいと思い、小中を通じて交流を行うことにした。		
主管団体総評	とにかく、ハンドボールに国境はないということを学びました。韓国チームのスタッフは持っている技術やトレーニング法を日本の子供達に一生懸命教えてくれました。韓国選手も日本チームのおもてなしに対して感謝の言葉を送ってくれて、「日本大好き。みんな大好き」と何度も声をかけてくれました。損得なしに一生懸命相手の立場になって動くと、相手も応えようとしてくれる。本当に有意義な時間でした。今まで韓国との交流経験のなかった子は、海外への興味が湧き、これからの人生観も変わったと思います。韓国チームにU-16韓国代表選手が3名おり、クラブチームにも次期U-16代表に入るであろう選手もいたので、ハイレベルの対戦も楽しみです。		



秋田県・ソウル特別市ソフトテニス交流（受入）  
小学生向けテニス教室



大阪クラブチーム・仁川ハンドボール交流（受入）  
集合写真

## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

### No.7 明石市・無錫市青少年サッカー交流事業（派遣）[兵庫県]

委託団体	公益財団法人兵庫県体育協会	交流国	中国
交流期間	2018年8月16日(木)～8月20日(月)	開催地	中華人民共和国江蘇省無錫市
交流団体	中華人民共和国江蘇省無錫市	実施競技	サッカー
主管団体	明石市サッカー協会	開催数	新規
参加区分	小学生・中学生	委託金決算額	約158万円
実施経緯	無錫市は明石市の友好都市である。禁煙では特に聖書運迎交流を促進しており、友好都市提携35周年記念式典において両市長が「青少年交流の誓い」に署名を行い、毎年交互に青少年交流団を派遣している。		
主管団体総評	団員は全員初の海外渡航だった。親元を離れ、海外に行くということ自体が新鮮で貴重な体験になったと思う。食文化や生活習慣、環境の違いを体感することで中国を知るきっかけとなり、また日本という国がどういう国なのかを考える機会となった。サッカー競技については、練習方法や戦術などに違いがあり、相互に得る面が多いように感じた。文化交流とは違い、明らかに勝ち負けのある中で交流することで緊張感が生まれ、子どもたちは普段より引き締まって試合に臨んでおり、普段とは違う雰囲気の中でプレイできたことは良い経験だったと考える。		

### No.8 東京都八王子市泰安市日中陸上競技交流事業（派遣）[東京都]

委託団体	公益財団法人東京都体育協会	交流国	中国
交流期間	2018年9月5日(水)～9月8日(土)	開催地	中華人民共和国山東省泰安市
交流団体	泰安市陸上競技クラブ	実施競技	陸上競技
主管団体	八王子富士森走友会	開催数	2
参加区分	成人	委託金決算額	約153万円
実施経緯	八王子市と姉妹提携都市の中華人民共和国泰安市と陸上競技での交流を実施することにより、相互理解を深め、友好親善を図るとともに、両市の陸上競技の親交を図る。		
主管団体総評	八王子富士森走友会は、スポーツ庁国庫補助事業の「地域交流」として、八王子市海外友好交流都市である中国の泰安市を再び訪れる機会を得た。泰安市マラソンクラブの面々と交流し、市民レベルのマラソン交流の基礎が固まったと感じた。また、世界自然文化遺産にも登録されている歴代皇帝が封禪の儀式を行った聖山「泰山」で泰山祭りのパフォーマンスを見物できたことは、身に余る光栄だった。今後は、今の気持ちを忘れずに泰安市ランナーの方々との交流を一層深め、両市のマラソン交流の促進に努力して行きたいと思う。		



明石市・無錫市青少年サッカー交流事業（派遣）  
競技前の様子



東京都八王子市泰安市日中陸上競技交流事業（派遣）  
覚書の交換

## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

### No.9 第20回北海道柔道連盟 ジュニア・ロシア親善交流（派遣）[北海道]

委託団体	公益財団法人北海道体育協会	交流国	ロシア
交流期間	2018年9月15日(土)～9月19日(水)	開催地	ユジノサハリン
交流団体	サハリン州柔道・サンボ連盟	実施競技	柔道
主管団体	北海道柔道連盟・北海道柔道整復師会	開催数	19
参加区分	小学生・中学生	委託金決算額	約145万円
実施経緯	講道館国際部から北海道柔道連盟に対し、少年柔道交流事業の一環として、平成11年から柔道交流が始められ現在に至っている。平成26年からサハリンで柔道大会が開催され、毎年出場している。		
主管団体 総評	言葉が通じなくても一緒に楽しめるスポーツのすばらしさ、それを改めて実感した。日本にいただけでは、体験はもちろん、想像もできないことであり、これらは必ず参加者にとってプラスになると実感した。今回の体験は、スポーツが世界共通語だとあらためて感じさせてくれた。柔道交流に参加することで、たくさんの人との繋がることができることから、参加者の進路にも大きな影響を与えるだろう。多くのことを感じ、吸収することができた本交流は、素晴らしい仲間と素晴らしい指導者方のおかげで、参加者をはじめ運営サイドも成長できた。この感動を多くの人に伝えるとともに、今回得た経験を次に生かして、今後交流に参加する人が1人でも増えたらと願っている。		

### No.10 青森市・平澤市サッカー協会友好交流事業（派遣）[青森県]

委託団体	公益財団法人青森県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年10月5日(金)～10月7日(日)	開催地	平澤市
交流団体	平澤市サッカー協会	実施競技	サッカー
主管団体	青森県サッカー協会（青森市サッカー協会）	開催数	9
参加区分	成人	委託金決算額	約 77万円
実施経緯	2002年日韓共催でアジア初のワールドカップ開催を機にサッカーのみならず各分野にわたり日韓交流の気運が高まるまで、これを機にサッカー交流を深め、合わせて日本、韓国の一層の友好発展に寄与することをねらいとして、交流を行うこととした。 以降、県サッカー協会（青森市協会）平澤市サッカー協会は隔年で相互に行き来し交流している。		
主管団体 総評	親睦会にて互いに同じ人間として、国籍も関係なく、身振り手振りのジェスチャーでも共通の楽しみを味わうことができた。		



第 20 回北海道柔道連盟 ジュニア・ロシア親善交流（派遣）  
集合写真



青森市・平澤市サッカー協会友好交流事業（派遣）  
集合写真



## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

No.11 北九州市・テグ広域市キッズ陸上競技交流事業（受入）[福岡県]			
委託団体	公益財団法人福岡県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2018年9月20日(木)～9月23日(日)	開催地	福岡県北九州市
交流団体	テグ広域市陸上競技連合	実施競技	陸上競技
主管団体	一般財団法人北九州市陸上競技協会	開催数	新規
参加区分	小学生	委託金決算額	約 93万円
実施経緯	テグ広域市陸上競技連合とは、平成26年11月に本事業により本市で開催された、西日本陸上競技カーニバルに役員・選手12名を受け入れ交流を実施した。平成27年11月には、本市役員・選手団12名をテグ広域市で開催された韓国マスターズ室内陸上競技大会に派遣し交流を実施した。平成28年10月は北九州市民体育祭（陸上競技）にテグ広域市より役員・選手20名を受け入れた。平成29年7月は、本市役員・キッズ選手24名が、テグ広域市で開催された「韓国小学生室内陸上競技大会」に自費参加をし、交流を深めた。平成30年は9月に開催する「第8回キッズ・チャンピオンゲームズIN北九州」に、テグ広域市の小学生を受け入れる。		
主管団体 総評	日本と韓国の生活文化の違いがよくわかった。たとえば、日本はトイレがきれい、紙をどこでも流すことができるが、韓国ではそうではないようだ。また、食べやすい食事と馴染みにくい食事があったと思うが、焼そば、お好み焼き、焼肉、うどんは韓国選手に人気だった。競技については、日本の小学生のレベルの高さに注目されていて、特に800mの競技力を称賛していただいた。その他、スーパーマーケットなど、なんでも品物がそろっていて、安全に買い物できたこと韓国選手から評価を受けた。一方で、宿舎の大浴場が慣れなかった、宿舎がホテルでなく少しがっかりしたなど、宿泊施設に関する配慮が不足していた点は今後の課題である。		

No.12 青森県・ハバロフスク市アイスホッケー交流事業（派遣）[青森県]			
委託団体	公益財団法人青森県体育協会	交流国	ロシア
交流期間	2018年10月23日(火)～10月28日(日)	開催地	ハバロフスク市
交流団体	アドミラルアイスホッケークラブ	実施競技	アイスホッケー
主管団体	青森県U-14選抜チーム	開催数	新規
参加区分	中学生	委託金決算額	約272万円
実施経緯	ロシアの国技とも言えるアイスホッケーで青少年相互交流をするとともに、アジア圏域極東の地域間交流を活性化し、微力ではあるが日露関係の更なる発展のつなげていくこと。		
主管団体 総評	ハバロフスク市は、アイスホッケーを行う環境が日本より整っている。スケートリンクが6施設あり、スポンサーも付いているため、育成システムも整備されている。ハバロフスクの選抜選手は、アイスホッケー学校で幼少期から17歳まで指導を受ける。今の日本の育成スタイルでは、100年経っても追いつけないのではないかとこのほど衝撃を受けた。交流については、遠征慣れしているとはいえ小学生であり、ロシアは皆初渡航であった。しかし、ホテルでの生活、食事など、日本との違いを前向きに楽しみ、食事も美味しいといった感想が挙がっていた。また、コンビニがなくてもスーパーまで出かけて買い物してくる度胸も身につけたようである。今後も機会があればロシアと（別の都市とも）積極的に交流したいと思う。指導者にとっても選手たちにとっても学ぶことが多かった。		



北九州市・テグ広域市キッズ陸上競技交流事業（受入）  
文化探訪安川電機「ロボットみらい館」見学



青森県・ハバロフスク市アイスホッケー交流事業（派遣）  
集合写真

## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

### No.13 山梨県テニス交流事業（派遣）[山梨県]

委託団体	公益財団法人山梨県体育協会	交流国	中国
交流期間	2018年10月29日(月)～11月2日(金)	開催地	中国・珠海
交流団体	珠海テニスセンター	実施競技	テニス
主管団体	山梨県テニス協会	開催数	3
参加区分	小学生・中学生	委託金決算額	約161万円
実施経緯	センターを運営している団体と以前から交流があったため。		
主管団体 総評	<p>中国ではあまりテニスは盛んではないと言っていたが、将来プロを目指す選手たちが大勢いるとの事だった。またテニス習わせる家庭は比較的裕福な家が多く、海外に遠征している子供が多かった。技術面ではあまり型にはまらない傾向があり、枠に収まっている日本との違いを感じた。将来活躍する選手が出てくると強く感じた。経済面では建設ラッシュで、大型クレーンが動いていた。空気の事を事前に言われていたのかも知れないが、青い空で綺麗でマスクで注意していた子供たちも2日目には殆どしていなかった。また会場となったテニスセンターだが、空調付きのセンタースタジアム1面、インドア2面、アウトコート14面といった充実した施設でした。聞いた所同様の施設は中国各市にありここだけではないと言われ、日本との格差を感じた。さらに現地ではキャッシュレス化が進んでおり、現金で支払いが出来ない所があった。いまやこの分野は世界最先端を行っていると感じた。</p>		

### No.14 宗像市・ロシア柔道交流事業（受入）[福岡県]

委託団体	公益財団法人福岡県体育協会	交流国	ロシア
交流期間	2018年12月22日(土)～12月28日(金)	開催地	福岡県宗像市
交流団体	ロシア・サントペテルブルク ヤワラーM	実施競技	柔道
主管団体	宗像市・（一財）サニックススポーツ振興財団・グローバルアリーナ	開催数	15
参加区分	中学生	委託金決算額	約60万円
実施経緯	グローバルアリーナ（宗像市）で開催されるサニックス旗福岡国際中学生柔道大会にロシア柔道チームを招待し、大会を通じた交流と地元の子ども達との文化交流を行っている。		
主管団体 総評	<p>本大会を主催しているサニックススポーツ振興財団は長年スポーツを通じた青少年の健全育成、国際交流の取り組みを続けている。また開催地である宗像市はロシアのホストタウンとしてロシアとの国際交流に積極的に取り組んでいる。本補助事業はスポーツを通じた日本・ロシアの国際交流を支えると同時に、官民の連携を強化する効果も生んでいる。本交流は競技力の向上だけではなく異文化理解にも重点を置いており、人間形成にとって大事な中学生の時期に、同じ競技を志す仲間たちと寝食を共にし、個人レベルで関係性を持つことは、グローバルな視点を身につけるきっかけとなるものである。</p>		



山梨県テニス交流事業（派遣）  
試合前の様子



宗像市・ロシア柔道交流事業（受入）  
会場風景

## 平成30年度地域交流 実施交流一覧

### No.15 栃木県バドミントン協会・ソウル特別市バドミントン交流（派遣）[栃木県]

委託団体	公益財団法人栃木県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2019年2月8日(金)～2月11日(月)	開催地	韓国ソウル特別市
交流団体	韓国ソウル特別市バドミントン協会	実施競技	バドミントン
主管団体	栃木県バドミントン協会	開催数	1
参加区分	高校生	委託金決算額	約60万円
実施経緯	2011年全国スポーツレクリエーション祭in栃木に実施した韓国との地域交流事業で、地域同士で交流を行うこととした。2016年この日韓スポーツ交流事業でソウル体育高校を訪問し、交流した。		
主管団体総評	現在、国レベルでは関係は非常に冷え込んでいるが、韓国監督や選手はとても歓迎してくれ、お互いに正々堂々とプレーをした。市内でも反日感情を感じるようなことはなく楽しく韓国生活を送ることができた。体育高校では、バドミントン専用のコートが6面常時使用しており、また、ライトもLEDライトを使用するなど、体育高校とはいえ施設面ではたいへん充実している。授業も午前中に集中していて、午後からは練習とのこと。そのかわり通常は土曜、日曜は休みとのことであった。システム的には学校にスポーツの拠点があることなど日本と類似する点も多く参考になることも多かった。		

### No.16 韓国済州島自転車競技交流事業（派遣）[京都府]

委託団体	公益財団法人京都府体育協会	交流国	韓国
交流期間	2019年2月11日(月)～2月14日(木)	開催地	韓国済州市
交流団体	済州島自転車競技連盟	実施競技	自転車
主管団体	京都市自転車競技連盟	開催数	2
参加区分	高校生	委託金決算額	約80万円
実施経緯	以前から全国高体連自転車競技専門部は韓国との交流があり、その流れから平成29年1月に第1回の交流を実施し、平成30年3月に第2回を実施する予定で今後も続けていく予定である。		
主管団体総評	文化の違いや競技に取り組む姿勢の違いなど、様々な面で韓国の取り組みを学ぶことができた。また、日韓両国の選手が自転車競技を通じた交流により、競技面だけでなく、相互の理解と友好親善が深まった。今後も継続して本事業に取り組み、日韓両国の友好および自転車競技の振興を図っていきたい。		



栃木県バドミントン協会・ソウル特別市バドミントン交流（派遣）  
集合写真



韓国済州島自転車競技交流事業（派遣）  
集合写真



## 平成 30 年度地域交流 実施交流一覧

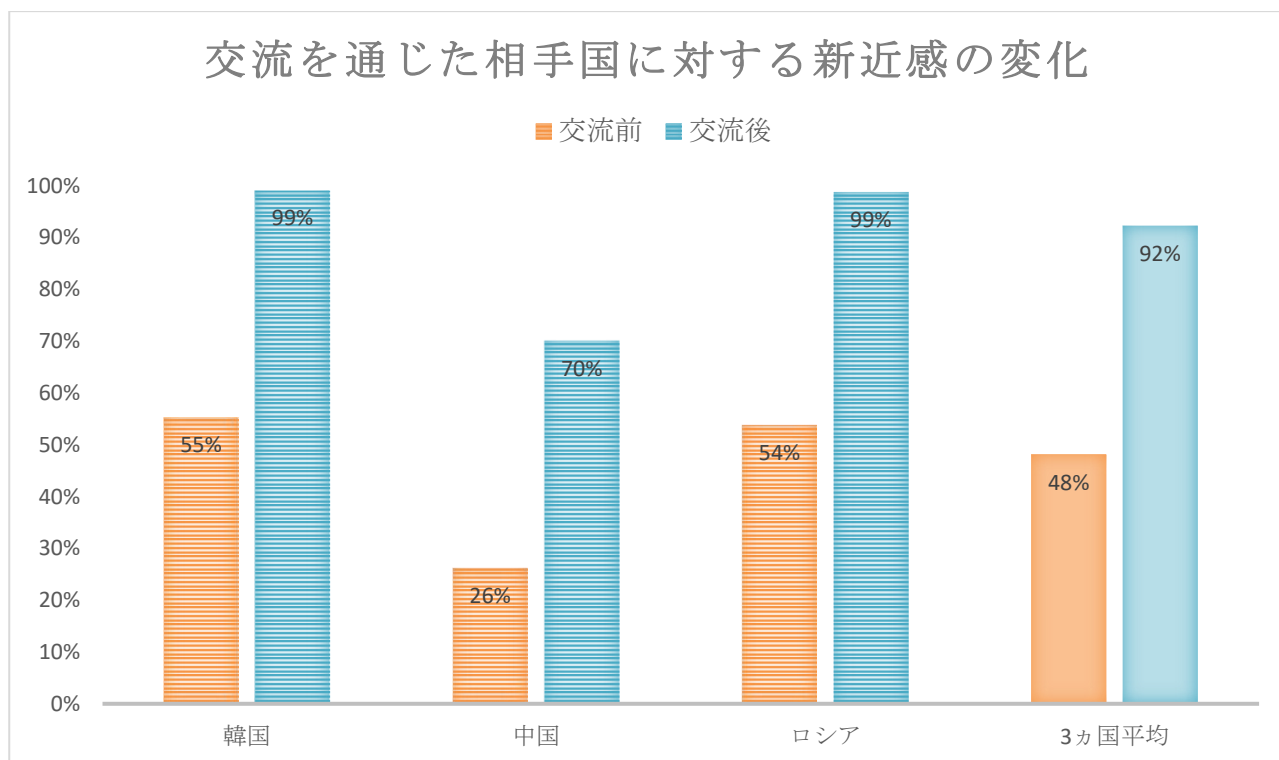
No.17 高知県日韓ソフトボール友好事業（受入）[高知県]			
委託団体	公益財団法人高知県体育協会	交流国	韓国
交流期間	2019年1月25日(金)～1月28日(月)	開催地	高知県高知市春野町
交流団体	国民生活体育 全国ソフトボール連合会	実施競技	ソフトボール
主管団体	高知ソフトボール協会	開催数	3
参加区分	成人	委託金決算額	約113万円
実施経緯	昨年二月にも同事業で来日していただき、スポーツマスターズ高知大会以降継続してる友好関係をさらに深くしたいと思い今回の申請となった。参加者の中に韓国体育協会国際部のJeong, Chang Kyo氏がおり高知の文化や歴史、スポーツ施設の見学を行っていた。		
主管団体 総評	毎回の事ながら、政治的にも常に争いのある、日本と韓国であるが、この事業を通じ何より私自身の韓国の人への感情が変わってきた。そしてそれを波及させたく、この事業の申請を行い日本スポーツ協会様に承認していただき、沢山のの人に本質を知っていただければ良い時間となっている。本当に感謝しかありません。		



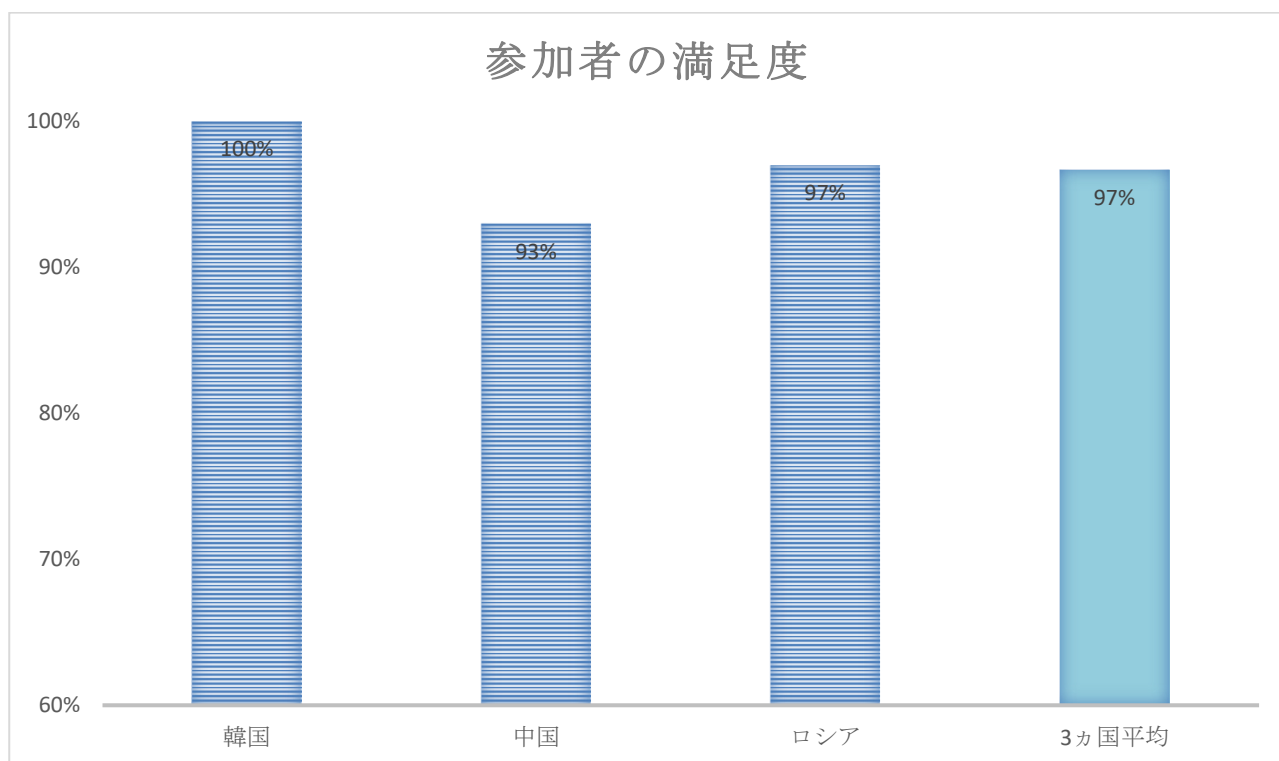
高知県日韓ソフトボール友好事業（受入）  
集合写真



## 参加者ヒアリング結果



※数値は、各交流で実施したヒアリングにおいて「相手国への親近感」(5段階評価)で4・5に回答した参加者の割合



※数値は、各交流で実施したヒアリングの「交流に参加した満足度」(5段階評価)で4・5に回答した参加者の割合

**日本スポーツ協会**  
**地域交流実績**

年度	対象国	派／受	実施交流数	人数	合計人数
2003	韓国	派遣	12交流	331	703
		受入	13交流	372	
2004	韓国	派遣	22交流	578	860
		受入	11交流	282	
2005	韓国	派遣	8交流	160	288
		受入	6交流	128	
2006	韓国	派遣	10交流	187	283
		受入	4交流	96	
2007	中国	派遣	5交流	70	421
		受入	1交流	14	
	韓国	派遣	12交流	232	
		受入	6交流	105	
2008	中国	派遣	5交流	86	531
		受入	3交流	47	
	韓国	派遣	13交流	244	
		受入	9交流	154	
2009	中国	派遣	10交流	205	1,044
		受入	2交流	44	
	韓国	派遣	25交流	543	
		受入	13交流	252	
2010	中国	派遣	9交流	183	1,264
		受入	6交流	106	
	韓国	派遣	30交流	640	
		受入	15交流	335	
2011	中国	派遣	6交流	103	585
		受入	3交流	52	
	韓国	派遣	19交流	359	
		受入	5交流	71	
2012	中国	派遣	5交流	87	802
		受入	2交流	32	
	韓国	派遣	23交流	436	
		受入	13交流	247	
2013	中国	派遣	2交流	40	564
		受入	2交流	31	
	韓国	派遣	19交流	356	
		受入	11交流	137	
2014	中国	派遣	1交流	16	231
		受入	1交流	20	
	韓国	派遣	8交流	133	
		受入	4交流	62	
2015	中国	派遣	4交流	72	389
		派遣	11交流	186	
	韓国	受入	7交流	131	

**日本スポーツ協会**  
**地域交流実績**

年度	対象国	派／受	実施交流数	人数	合計人数
2016	中国	派遣	3交流	38	433
		受入	2交流	35	
	韓国	派遣	10交流	179	
		受入	9交流	181	
2017	中国	派遣	1交流	18	121
		受入	1交流	19	
	韓国	派遣	1交流	12	
		受入	1交流	22	
	ロシア	派遣	1交流	17	
		受入	2交流	33	
2018	中国	派遣	3交流	56	331
		受入	1交流	22	
	韓国	派遣	4交流	80	
		受入	5交流	105	
	ロシア	派遣	3交流	58	
		受入	1交流	10	

※受入は対象交流国役員・選手ならびに日本側役員・通訳の参加人数（委託対象）

※派遣は日本選手団人数（委託対象）

**<実施交流数合計>**

日中地域交流	78
日韓地域交流	359
日露地域交流	7
<b>総実施交流数</b>	<b>444</b>

**<参加人数合計>**

日中地域交流	1,396
日韓地域交流	7,336
日露地域交流	118
<b>総参加人数</b>	<b>8,850</b>

YOU ARE THE FUTURE OF SPORT.



SPORT  
FOR  
TOMORROW